

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 8年 2月 13日

事業者名 株式会社ビー・エイド中西 伊都店



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

当社は、経営理念「感謝と絆」を大切にし、従業員・お客さま・地域社会との信頼関係を育みながら、働きがいの向上、地域への貢献、環境に配慮した事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に取り組みます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
人権・平等・労働	『感謝と絆』を基盤に、従業員が無理なく継続できる健康づくりと安心して働ける職場環境の整備を重視し、初年度は現状把握と仕組みづくりに取り組みます。 (ストレスチェック、育児・介護の両立支援、管理職研修)
人権・平等・労働	相互に尊重し合える職場風土を大切にし、相談しやすい環境づくりを目指して、研修や相談体制を可能な範囲から整備します。 (年1回研修、匿名相談窓口『なんでも相談室』の運用)
地域	地域との絆を深め、安心安全なサービス提供に努めます。 (月次安全点検・5S、技術研修、地域清掃・行事参加)
環境・ワンヘルス	未来世代への感謝を込め、省エネ・紙削減・エコドライブを推進するため、初年度は現状把握を行い、翌年度以降の改善に向けた検討を進めます。

分類 (1: 組織体制・法令、2: 地域、3: 人権・平等・労働、4: 産業・技術、5: 環境・ワンヘルス)



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 未登録	福岡市 未登録		
1	組織 体制・ 法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 16 17	実施中			【1-1】経営理念の社内浸透 ・経営理念「感謝と絆」を社内でも共有し、朝礼・会議・新入社員教育で理念の浸透を図る。 【1-2】法令遵守体制の整備 ・反社会的勢力排除、個人情報保護などの法令遵守を徹底し、内部規程を整備・周知する。 ・パートナーシップ構築宣言の年次点検(下請適正取引の徹底) 【1-4】飲酒運転の撲滅 ・業務運転者に対し、出発前アルコールチェック、飲酒運転禁止ルールの徹底、注意喚起の掲示を実施。 ・飲酒運転撲滅宣言に基づき、定期教育と確認を行い、安全運転意識を継続的に向上を図る。	
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	4 10 16	実施中				
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 13					
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 4 12	実施中				
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 8 11					
2	地域	2-1 UJJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UJJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 8 10			【2-2】社会貢献活動への積極参加 地域清掃や地域行事に年2回参加。防災意識を共有し、必要に応じて訓練にも協力。		
		2-2 地域防災への貢献・共 助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 11 13	実施中				
		2-3 世界遺産等の保護・保 全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 11 14 15 17					
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 13 17					



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
3	人権・平等・労働	3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	5 ジェンダー平等を推進しよう 8 持続可能な経済を促進しよう 10 人や国の不平等をなくそう				<p>【3-2】ハラスメント防止 ・ハラスメント防止:年1回の研修実施と匿名相談窓口「なんでも相談室」の運用。 ・相談窓口(なんでも相談室)の常時受付および定期周知する。また、相談内容を年次で確認し、再発防止に取り組む。</p> <p>【3-3】 ・定期健診受診率100%(継続) ・がん検診:社内案内や受診勧奨を行い、受診者増加を目指す。(数値は当面目標値を設けない) ・安全衛生教育とストレスチェック(2027年度より実施)を年1回実施。 ・年休取得率:2026年度60%、2027年度70%以上を目指し、月次で取得状況をモニタリング。(現状50%)</p> <p>【3-4】 ・全従業員に業務スキル向上の研修機会を提供。OJT・外部研修・資格取得支援を組み合わせ、キャリア形成と業務品質向上を図る。</p> <p>【3-5】 ・個別面談を行い、短時間勤務・時差勤務・中抜け勤務など柔軟な働き方を調整。(継続)</p> <p>【3-6】 ・両立支援:育児・介護と仕事の両立制度の周知と柔軟勤務の導入を継続。</p>	
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を推進しよう 8 持続可能な経済を促進しよう 10 人や国の不平等をなくそう	実施中				
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 すべての人に健康と福祉を 8 持続可能な経済を促進しよう 9 産業、科学技術イノベーションを促進しよう 10 人や国の不平等をなくそう	実施中				
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 質の高い教育をみんなに 8 持続可能な経済を促進しよう	実施中				
		3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 人や国の不平等をなくそう 5 ジェンダー平等を推進しよう 8 持続可能な経済を促進しよう 10 人や国の不平等をなくそう	実施中				
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 ジェンダー平等を推進しよう 8 持続可能な経済を促進しよう 10 人や国の不平等をなくそう	実施中				
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 人や国の不平等をなくそう 4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な都市とコミュニティを築こう					



■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2026年2月

事業者名 株式会社ビー・エイド中西 伊都店

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 未登録	福岡市 未登録		
4	産業・技術	4-1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	9 11 12	実施中			【4-1】 重大事故ゼロ(継続)。 ヒヤリハット報告件数:前年より20%増(見える化の強化として評価)。 安全パトロール+5Sの継続、技術研修による品質の平準化。	
		4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9 10 17					
		4-3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 11 12					
		4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11 14 15					
		4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4 8 9					
		4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	1 4 10					



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2026年2月

事業者名 株式会社ビー・エイド中西 伊都店

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 未登録	福岡市 未登録		
5	環境・ ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。		実施予定			【5-1】 2026年度：電力・ガス・燃料などエネルギー使用量の基準値を把握し、台帳化を実施。 2027年度：基準値(2026年度)に基づき、前年比▲3~5%の削減目標を設定して取り組む(LED化・省エネ運用・エコドライブ)。 【5-3】 ・感染症対策や季節の健康啓発(初年度は運用基盤整備) ・消毒・換気の励行、発熱時の在宅待機ルール、マスク推奨期間の設定を実施。 ・事業継続に必要な衛生管理を徹底し、安全な職場環境を維持する。	
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。		実施中				
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。		実施中				
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	 					
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。						
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	 					
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。						
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。						